

【資料 5 参考】

水道事業及び下水道事業 決算の状況

令和8年7月 3 0 日

上下水道局 経営企画課

決算の状況

水道事業会計

令和6年度決算の概要

収益的収支

(単位：億円)

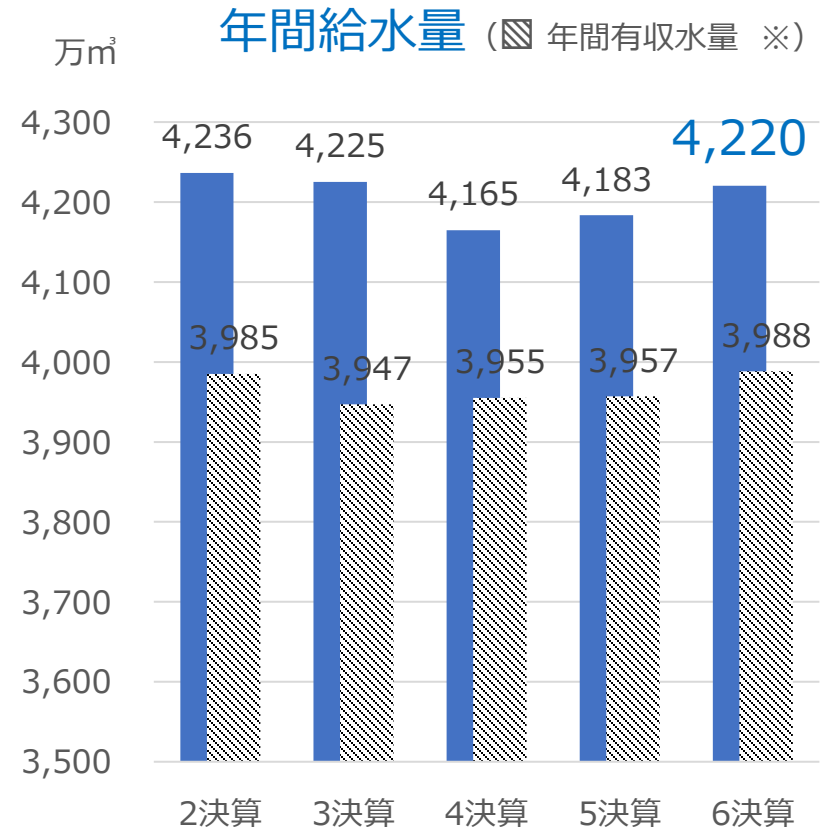
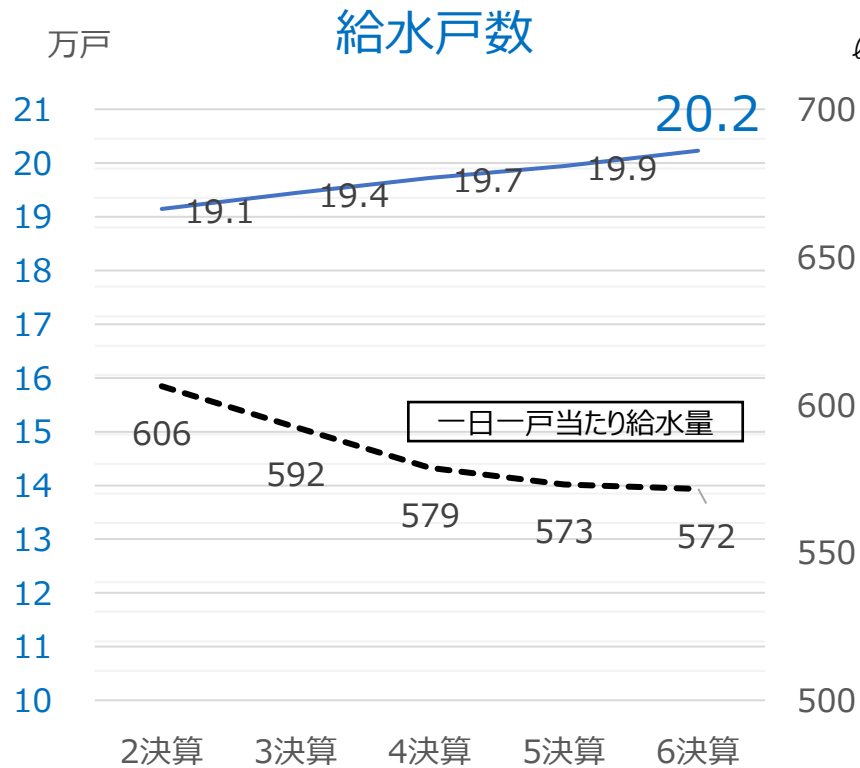
款	6年度 A	5年度 B	増減額 C (A-B)	伸率 (%) C/B
水道事業 収益	82.9	82.3	0.6	0.7
水道事業 費用	67.1	68.1	▲1.0	▲1.4
差引 (参考)	15.8	14.2	1.6	11.3

資本的収支

(単位：億円)

款	6年度 A	5年度 B	増減額 C (A-B)	伸率 (%) C/B
資本的 収入	8.4	8.0	0.4	5.0
資本的 支出	46.3	38.0	8.3	21.8
差引	▲37.9	▲30.0	▲7.9	▲26.3

業務量



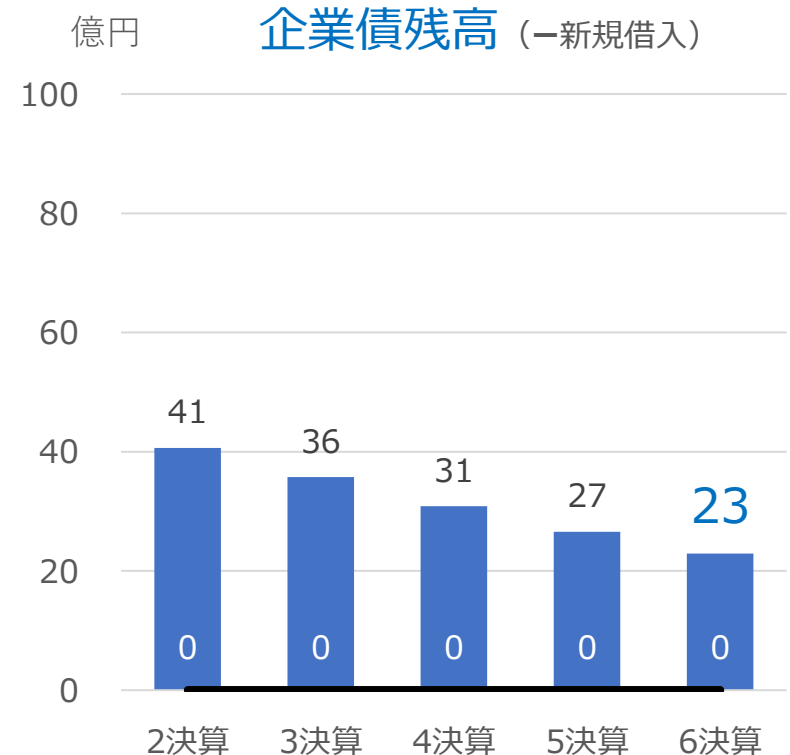
給水戸数 増
一戸当たりの使用量微減

➡ 年間給水量 有収水量ともに増加

財務状況



平成12年度以降
黒字経営が続く。



平成27年度以降、
企業債の新規借入れなし。

決算の状況

下水道事業会計

令和6年度決算の概要

収益的収支

(単位：億円)

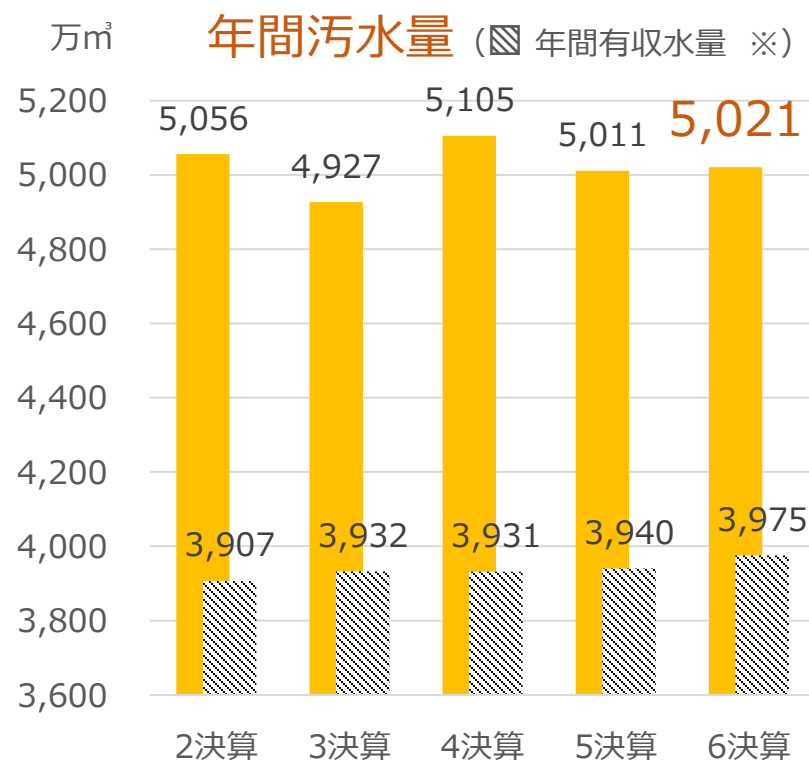
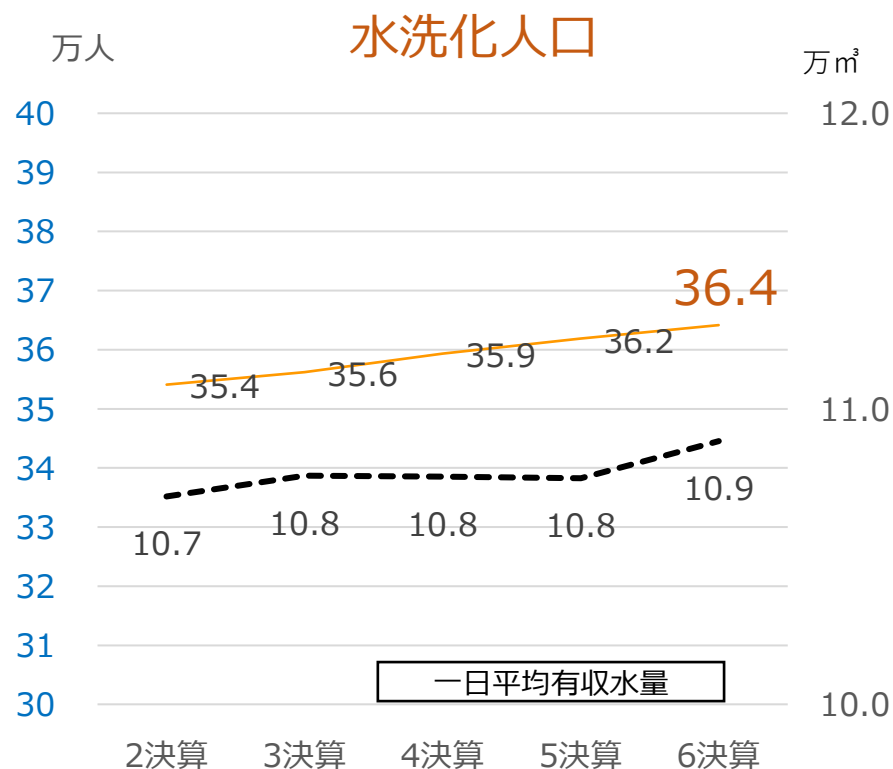
款	6年度 A	5年度 A	増減額 C (A - B)	伸率 (%) C / B
下水道事業 収益	103.6	100.8	2.8	2.8
下水道事業 費用	96.3	94.8	1.5	1.6
差引 (参考)	7.3	6.0	1.3	21.7

資本的収支

(単位：億円)

款	6年度 A	5年度 A	増減額 C (A - B)	伸率 (%) C / B
資本的 収入	43.5	35.6	7.9	22.2
資本的 支出	68.4	52.4	16.0	30.5
差引	▲24.9	▲16.8	▲8.1	▲48.2

業務量

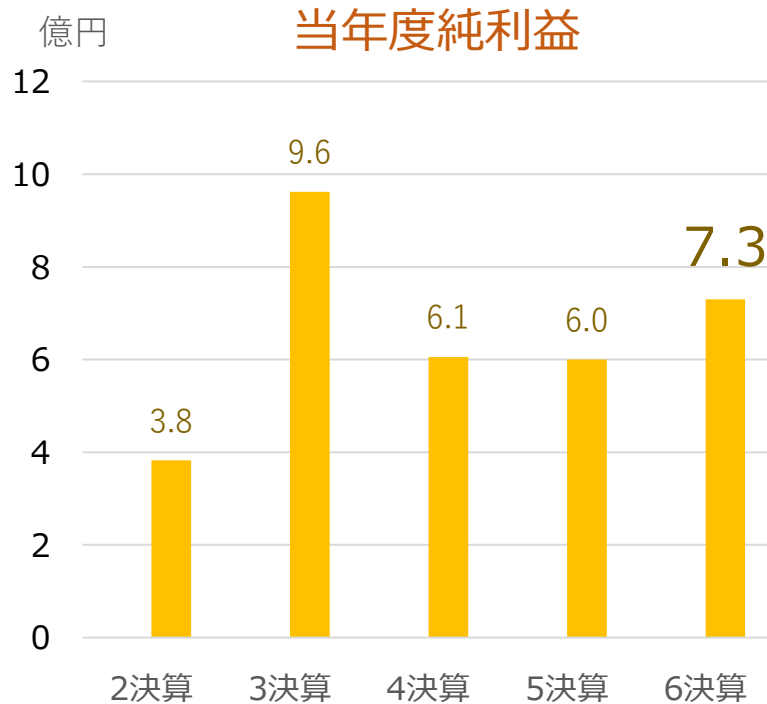


※ 有収水量：料金徴収の対象となった水量

水洗化人口・一日平均有収水量
ともにゆるやかな上昇

➡ 年間汚水量は横ばい

財務状況



※ 令和6年度は予算満額執行後の値

毎年度、利益を計上しているが
補助金の繰り入れが必要



- ・企業債残高は横ばい
- ・事業に合わせ新規借入れを行っている